

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月13日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福島市役所	代表者名	木幡 浩
担当者部署	政策調整部	連絡先電話番号	024-525-3709
担当者役職		担当者氏名	
住所	960-8601 福島県福島市五老内町3番1号		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	どうしてこれからICT活用が必要となるのか、分かりやすく導入していただきました。AI・RPAがどのような業務に向いているのか、導入の過程でどのような課題があるのかなどについて、京都府の例も多く交えて丁寧に説明いただきました。対象者がICT推進員となって初めての研修会でしたが、職場の仕事について考える契機になったことと思います。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月11日	13時00分	15時10分		130
3-2. 派遣場所	会場名	福島市市民会館 2F 第2ホール		最寄駅	福島駅
	所在地	福島市霞町1番52号			
	最寄駅からの交通手段	送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	福島市ICT推進員	65人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	各所属において情報化推進・ICT化を進めるにあたり、先導する役割を持つICT推進員だが、情報化に対する意識やICT技術等に関する知識に自信がない職員もいること。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	各所属における情報化推進・ICT化への取り組みの促進。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	なぜ情報化推進・ICT化が必要なのか、また、それを図るための課題や手順について京都府の例も交えて講演をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	ICT推進員に対し、情報化推進・ICT化に対する理解を深めることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	実際に各所属において具体的な情報化推進・ICT化の取り組みを行えるかどうか。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は理解を深めるための研修として行ったため、アンケートは実施しませんでした。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	福島市の情報化推進・ICT化を進め、業務改善・市民の利便性の向上を図り、スマートシティふくしまを目指します。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

